



使徒1:8

しかし、聖霊があなたの上に臨まれるとき、あなたがたは力を受けます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリヤの全土、および地の果てにまで、わたしの証人となります。

# へんな すがたと すてきな すがた

バス停で待っていたバスが早く来ないと、タイヨウくんは足をばたばた踏みならしてイライラしています。とてもいそぐことがあるのもないのに、座ったり、立ったり、何回もくりかえして文句を言っています。そして、結局、ポケットから携帯電話を取り出して、ゲームに集中してひまをつぶします。足をばたばた踏みならして待つからといって、バスが急に現われるのもないので、横に立っていた人々もタイヨウくんの姿を見ていやな思いになります。少しでもひまさえあれば、携帯電話を取り出してゲームで時間を過ごすのは、もう習慣になっています。

イライラと文句を捨ててバスを待っていれば、時間になればバスが到着するはずで、バスを待っている少しの間、祈るとか伝道することもできますし、そうでなくても、本を読んで時間をすてきに活用することもできます。これを「聖霊に導かれる生活」と言います。捨てることを捨てて、当然に受けるようになる答えを待つことができ、味わうことができ、聖霊の導きを受けるすてきなレムナントになりましょう。

3Today



ていこくはいにせいこうした  
チェックしよう

# キム・ナンハせんせいとともに もやもや なやみを はなそう

チョ・ダビ チョンジュ・セシモン教会  
パパがテレビを見ずきると  
言っておこるので、スト  
レスを感じます。



レムナントのお友だち、非常に悩んで苦しみましたね。しかし、パパがおこる理由があるでしょう。パパは、レムナントのお友だちがテレビをずっと見ているので、心と考えがつかまって、いま、しなければならぬ勉強に集中することができないから、おこったのではないのでしょうか。私たちのレムナントの立場では、それゆえにストレスを感じるでしょうが、パパの心を少しだけ理解してあげてください。パパは、私たちのレムナントがキリストにあってすてきなレムナントになるように願っているのです。そのために、今日を最高の日にしなければならぬのに、テレビばかりを見ていたら、本当に重要なことをすることができないでしょう。私は神様の子どもであることを、もう一度、考えて、祈りの中に入ってみれば、テレビを見るのをへらすことができるでしょう。

あせてイライラしたり、不信仰になることをすて、キリストと神の国、世界福音化に向かって走って、聖霊の満たしを待つことができますように。イエス・キリストのお名前によっておいのりします。アーメン





イザヤ 40:27~31

しかし、主を待ち望む者は新しく力を得、鷲のように翼をかって上ることができる。走ってもたゆまず、歩いても疲れない。(31)

# レムナント! がんばれ!

友だちのテツくんの顔に笑いを見ることは、めったにないことです。テツくんだけではありません。笑いと自信をなくして、一日中、顔を暗くしている小学生がとても多くなりました。このようにして、どんどんゆううつになって、自分は何もできないと思っ**て無能にとられる子どもが多くなっています。**

この文を読んでいる小学生のレムナント、力を出しましょう。確**信**してください。みなさんは、神様側です。神様はみなさんの味方です。神様が責任を持って導いてくださるレムナントだということを確**信**しましょう。「私は無能な子」というまがった考**え**をふり落としてください。それはサタンの口から出たうそです。サタンは、はじめ終わりまでうそばかり言う、墮落した天使です。

「私の中にイエス・キリストが主人としていらっ**し**ゃった」  
「それで、私の手と足が触れる所ごとに神の国が臨む」**私**が聖霊の満たしを待**っ**ていさえすれば、与えられる」「私は人を生かす者だ。私は祝福の根源だ」この事実を告白して力を受けま**し**ょう。

3 Today

- きょうのみことば
- きょうのいのり
- きょうのでんどう

ていこくはいにせいこうした  
チェックしよう



イエス様が私にキリストとして来てくださったので、私の歩みごとに神の国が臨むことを信じます。聖霊の満たしを待ち望めば、与えられることを信じます。イエス・キリストのお名前によっておいのりします。アーメン



2012年08月

29日

水曜日

### 使徒 1:8

しかし、聖霊があなたがたの上に臨まれるとき、あなたがたは力を受けます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリヤの全土、および地の果てにまで、わたしの証人となります。

## ただ、ふくいんです！ただ！

サタンが全世界を食いつくすために宗教と文化を利用して、**仏教**では、**テンプルステイ**で人のたましいを、「空」にさせます。**悪霊**につかれた**シャーマン**11人が集まって**ニューエイジ**という団体を作って、人のたましいをゆっくりと病気にしていきます。特に、サタンは、**ニューエイジ音楽**で、**十代の青少年**を**集中的に攻撃**します。その結果、**ニューエイジ音楽**を毎日聞く多くの**十代の青少年の霊的状态**は荒れはてていっています。また、サタンは**フリーメーソン**という団体を作って、**悪霊の力**を深く体験するようにさせます。このほかにも、サタンは、**全世界を氣功と冥想運動**で崩しています。まちがっていることなのに、人々は**奇跡と力**だけ見て歓迎しています。

サタンと悪霊を**イエス・キリストの御名**で縛り上げると、時代を救い出すことができます。ロケットでも、核爆弾でも、サタンと悪霊を崩すことはできません。そのため「ただ福音だけ」です。「**女子孫が蛇の頭を踏み砕く**」（創世記3:15）という**みことば**が福音です。「ただ福音」がすべての生活の方法になって、力になるように願います。

3Today

きょうの  
みことば

■ 1446

きょうの  
いのり

きょうの  
でんどう



2012年 08月

30日

木曜日

使徒2:1~4

五旬節の日になって、みなが一か所に集まっていた。すると突然、天から、激しい風が吹いて来るような響きが起こり、彼らのいた家全体に響き渡った。また、突のような分かれた舌が現われて、ひとりひとりの上にとどまった。すると、みなが聖霊に満たされ、御霊が話させてくださるとおりに、他国のことばで話した。

そうせいき3しょう15せつの バトン

フクイン小学校の運動会の日です。アリスがリレーのレース代表選手として選ばれました。先に走る選手からバトンを受けとって力強く走ります。そうして、次の選手にバトンを渡してあげます。ところが、もし、バトンを持たずに走れば、いくらいっしょうけんめいに走っても、賞をもらうことはできません。

神様は「創世記 3:15の主人公であるキリスト」という契約のバトンをアダムの手に握らせてくださいました。たくさんの子どもがいましたが、彼らは契約のバトンに目を向けず、世の中の文化のバトンだけ受けとることを願いました。ノアが契約のバトンを受け取りました。このバトンをアブラハムが受けとって人生を走り、ヨセフもひいおじさんアブラハムが持っていた契約のバトンを受けとって喜びました。それをモーセが、イザヤが、ペテロが、ルターが受け取りました。分かってみれば、このすべてのものが神様の絶対的な計画で成り立っていたのです。いま私たちの手に契約のバトンが渡されたのは、私たちに向けた神様の愛であり、恵みです。キリストのバトンを持ってそのリレーのレースを走る伝道者には信仰の先輩がもらった祝福をくださると言われます。みなさんが21世紀を生かす主役であることを確信します!

3Today

きょうのみことば

しん47

きょうのいのり

きょうのでんどう

ていこくはいにせいこうしたる  
チェックしよう

2011. 4. 25 (牧師・長老祈り会 2講)

せいく100かしょをおぼえよう(11)

「ダビデの子ヨセフ。恐れないであなたの妻マリヤを迎えなさい。その胎に宿っているものは聖霊によるのです。」

わたしは、おまえと女との間に、また、おまえの子孫と女の子孫との間に、敵意を置く。彼は、おまえの頭を踏み碎き、おまえは、彼のかかどにかみつく。(創世記3:15)

わたしは、( )と( )との間に、また、おまえの子孫と( )との間に、敵意を置く。彼は、おまえの( )を( )、おまえは、彼の( )にかみつく。(創世記3:15)

わたしは、せいいであかちゃんをみごもりました

創世記3章15節の主人公であるイエス・キリストのバトンを持って、次にわたす伝道者として生きて行くことができますように。イエス・キリストのお名前によっておいのりします。アーメン





使徒3:1~12

すると、ペテロは、「金銀は私にはない。しかし、私にあるものを上げよう。ナザレのイエス・キリストの名によって、歩きなさい」と言って、(6)

# かみのくにが のぞめば よいのです

イエス様が弟子に祈りの内容を具体的に教えてくださいました。マタイ6章10節にこのように記録されています。「御国が来ますように」もう少し詳しく説明するなら「神の国がこの地になされるように祈りなさい」というみことばです。神様の子どもは死んで神の国に行くことはあたりまえの事実ですが、生きているうちにも神の国を味わうことができるというみことばです。

この地は神様が主人ですが、目に見えないようにサタンが空中の権力を握って王のようになっていきます。ゲーム文化と音楽文化で子どもたちの心と精神に傷をつけて、いじめの文化をまき散らして人間関係を壊してしまっていて、地域と国を揺らしています。このとき、イエス様が言われました。

「家に力が強い強盗が入ってきたら、その強盗を追い出してこそ、その家を救うことができる」「聖霊が働かれれば神の国が臨んだのだ」「強い者、悪魔が追い出されれば、そこに神の国が臨む」

家庭と学校と町に神の国が臨めばすべての問題が解決でしょう。

3 Today



ていこくはいにせいこうしたチェックしよう

2012. 4. 25 (牧師・長老祈り会 3 講)

# かみさまのくにが のぞみましたか?

いろいろな状況を見て、どのように神の国が臨むのか、線でつなげてみましょう。



- ① しんこうでくらのみをくたくいのりをしたよ
- ② ママがいのれというからいのったよ
- ③ いつもいのっていたともだちがうけいれたよ
- ④ れいはいじかんがまちどおしい
- ⑤ あざにせいれいであたしてきたいところからいのったよ
- ⑥ わたしはかっこわるいからでんどうしたくない

わたしかみのくにのぞみにますように。家族にかみのくにのぞみにますように。学校にかみのくにのぞみにますように。心から願います。イエス・キリストのお名前によっていのりします。アーメン



2012年09月

おはなし もくそう

1日  
土曜日

# ちかみちを いくと…!

シズオはいつもより早く家から出ました。なぜか余裕があるようで気持ちがよかったです。歩いていて階段が見えれば早く走ったりしました。このようにして、しばらく行くうちに、なんだかかばんが軽いという気がしました。あれ?しまった!分かってみたら 弟のかばんを持って来ているのではないですか!?今、家に帰ってから学校へ行けば遅刻しそうです。シズオはずいぶん長い間悩んだのですが、また家に戻ることになりました。そのとき、ふと友だちのタイキが教えてくれた近道を思い出しました。いちども行ったことがない道だったので、うまく行けるか心配です。それでも、タイキのこぼしたお話を思い出して急いで行きました。

「ラッキースーパーを過ぎて右に曲がると小さな建物があるよ」

シズオは、タイキが言ってくれたとおりにラッキースーパーを過ぎて右側に曲がりましました。すると一度も行った事がない新しい道に出ました。でこぼこ道を行くと、路地の建物はあまりにも古くてすぐに崩れそうに見えました。「こんなところがあったんだ」

シズオは友だちが教えてくれたとおりに路地をずっと歩きました。しかし、ふしぎなことを発見したのです。4軒くらいを過ぎたところに「うらないの館」が現われたのです。

シズオはわけもなく恐ろしくなったりしました。「だいじょうぶ、ぼくは神様の子どもだ」ずっと呪文のように神様の子どもであることを確認しました。その路地が終わったら、シズオの家の近くのピザの店のところに出ました。それからはシズオが知っている道でした。シズオは、自分が住む町について、本当に知らなかったと思いました。そして、教会学校で伝道師先生が言われたことを思い出しました。「私が住んでいるところに天の軍勢、御使いが動員されるように、暗やみの力が崩れるように祈りましょう。そうすれば、私が住んでいる町に神の国が臨んで、いのちが活かされるでしょう」

シズオは、これからは近道を知ったので、その道を通いながら続いて祈ろうと心に決めました。この地域にもイエス様の光が臨むようにしてくださいと言いながら。

